

2022年度社会情報学シンポジウム第2回 「デジタル環境での読みの支援」

2022年11月14日(月)

16:00～17:30

群馬大学 荒牧キャンパス
8号館3階大講義室
(対面 & オンライン配信)



主催：群馬大学 社会情報学教育研究センター

講師：小林 潤平 (大日本印刷株式会社)

講演タイトル：スムーズな読みを促す日本語電子リーダーデザイン

対象：学生、職員、一般市民の方

定員：対面100名、オンライン200名

参加無料
詳細と事前申込
(当日参加も可)



講演概要

「スムーズな読みを促す日本語電子リーダーデザイン」

人間にとって「読み」は難しい。一行の長さを変えるだけで、読むスピードも変わる。これまでの研究から、文節の区切りに配慮した表示方式では、自然と速く読めることがわかってきた。また、段落やセンテンスの区切りに配慮した表示方式では、自然と理解しやすくなることがわかってきた。講演では、日本語文を読むときの視覚心理とともに、スムーズな視点移動や内容理解を促すレイアウトデザインについて紹介する。

講師

小林 潤平 (大日本印刷株式会社)

読みのインタフェースや認知処理に関する研究に従事。2006年、東北大学大学院 工学研究科 博士前期課程修了。同年、大日本印刷株式会社入社、現在に至る。2016年、公立はこだて未来大学 システム情報科学研究科 博士後期課程修了。博士(システム情報科学)。



問合せ：群馬大学 情報学部 教授 柴田 博仁 (h-shibata@gunma-u.ac.jp)